

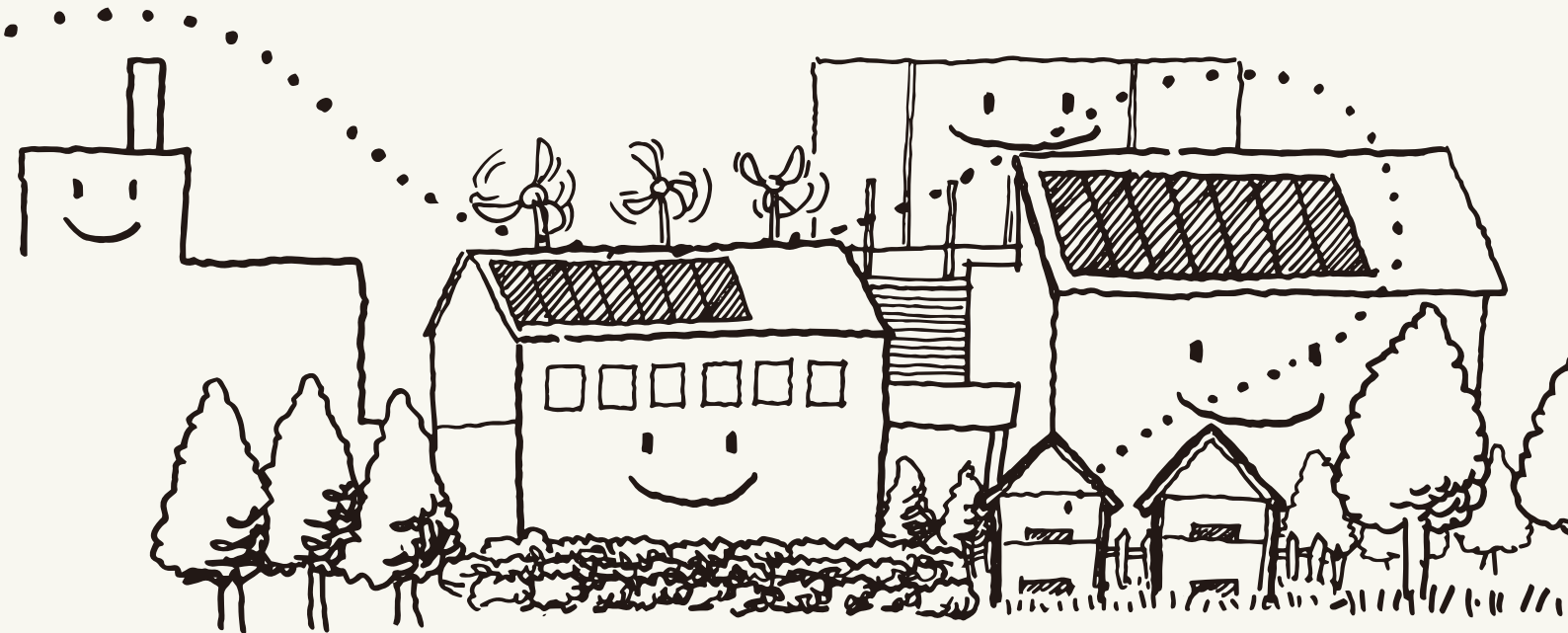
Think Proper

Industrial Wastes Disposal Co.Inc



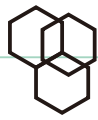
CSR 2015 報告書

Corporate Social Responsibility Report 2015



Kayama Industrial Wastes Disposal Co.Inc





CONTENTS

会社概要・組織図

トップメッセージ・あゆみ

環境とのかかわり

地域とのかかわり

社会とのかかわり

社員とのかかわり

安全衛生への取り組み



加山興業について

Company Outline

会社概要



社名 加山興業 株式会社
代表取締役 加山 順一郎

本社所在地 愛知県名古屋市熱田区南一番町15番5号
豊川営業所 愛知県豊川市南千両二丁目1番地
豊橋営業所 愛知県豊橋市南牛川一丁目15番地の10
岐阜営業所 岐阜県岐阜市柳ヶ瀬通七丁目9番地1号室
大府営業所 大府市北崎町遠山244番地

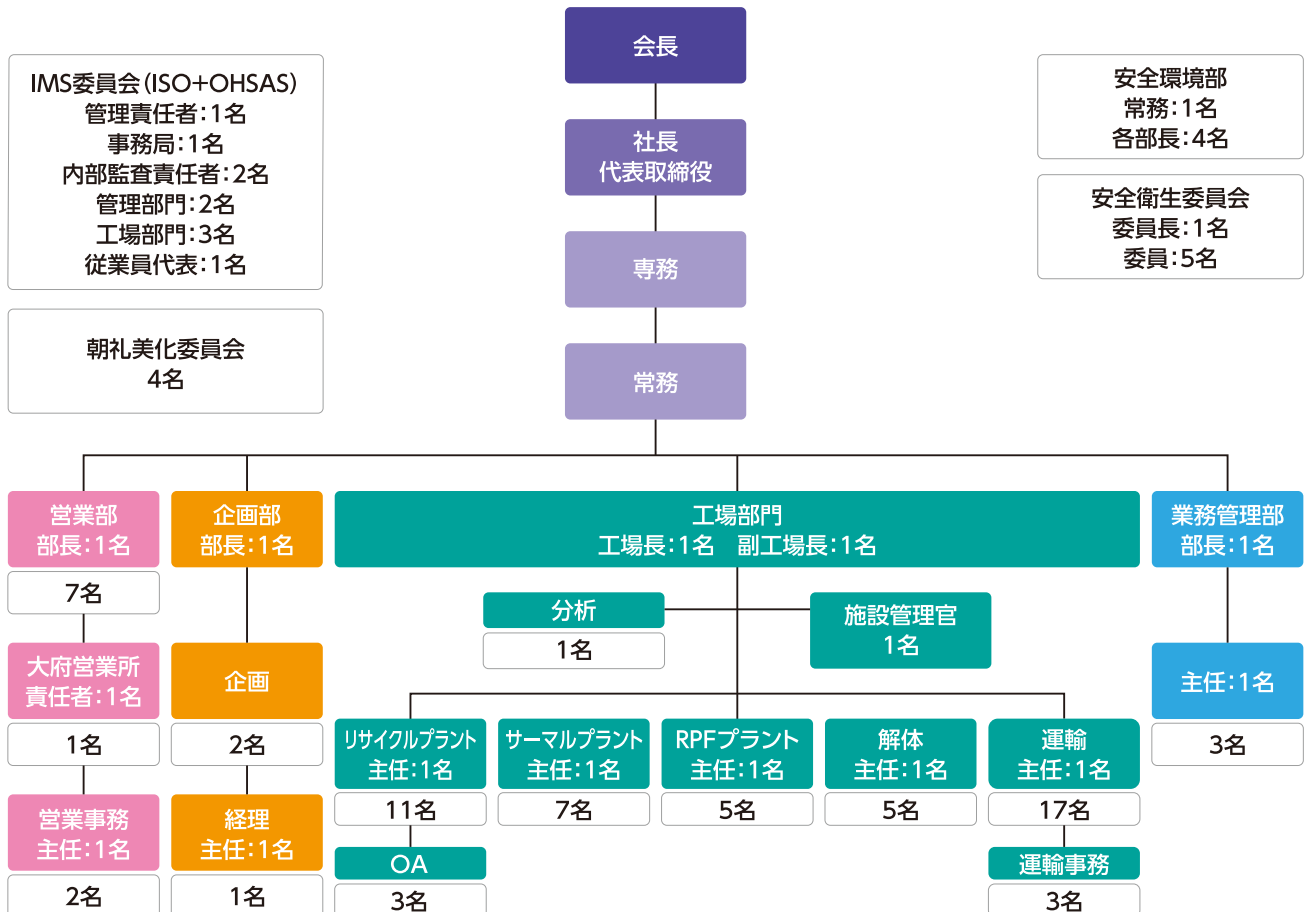
事業内容
リサイクル業、環境機器及び用品販売事業(LED、防災用品)、養蜂事業(はちみつ販売)

資本金 5000万円
従業員数 正社員 86名、パート・アルバイト 4名

取引先
豊川市／豊川市民病院／豊橋市／愛知トヨタ自動車株式会社／株式会社IHI／オーエスジー株式会社
王子製紙株式会社／積水ハウス株式会社／竹本油脂株式会社／津田工業株式会社／株式会社東海理化
トピー工業株式会社／トヨタ紡織株式会社／株式会社ニデック／日本車輛製造株式会社
パナソニックストレージバッテリー株式会社／イオンリテール株式会社／コニカミノルタ株式会社
横浜ゴム株式会社／三菱自動車株式会社／住友林業株式会社／ヤマハ発動機株式会社 その他

Organizational Chart

会社組織図





ト ヲ ヲ メ ヲ ヲ ヲ

加山興業株式会社は「とっても頑固なゴミ屋さん!!」をキャッチフレーズに54年に亘り徹底的にリサイクルにこだわった廃棄物処理業、解体業を主に業務をさせて頂いております。「廃棄物処理に関するお客様の「不」を取り除き、お客様、地域の皆様に必要なとされ、愛される企業を目指す」をテーマに一年間業務をさせて頂きました。

今期は特に地域の皆様に当社を良く知っていただきたいの思いから、町内会の皆様向けに施設見学会の実施、ミツバチプロジェクトによる採蜜活動、地元中学生によるコンテナ壁画作成、職業体験学習、また小学校へ出向いての環境学習の実施等に取り組みさせていただきました一年間でした。また、2年間代表を務めさせていただきました全国産業廃棄物連合会青年部協議会でも4年間に渡るCSR活動の集大成として、「～CSR2プロジェクト継承と進化～」を実施するなど、CSR活動に積極的に取り組ませていただきました。廃棄物処理業とCSR活動はまさに一体と感じた一年でした。

今後は更に地域の皆様と一体となりグローバルな視点に立ち、地球環境保全に一層貢献できる企業を目指し、処理技術・リサイクル率の向上、静脈ビジネスの更なる追及、安心安全な作業環境の充実を目指し取り組んで参ります。

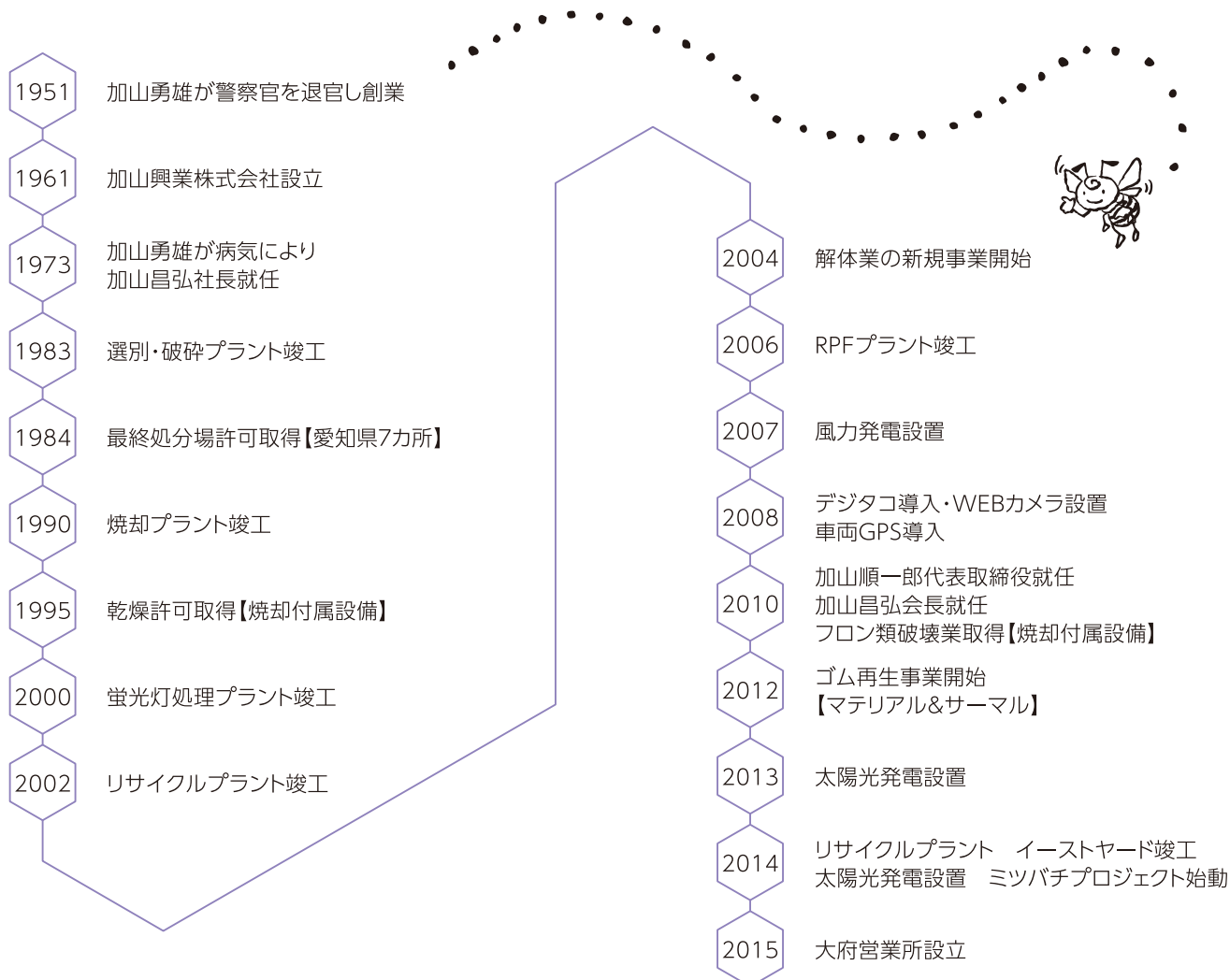
最後になりますがお客様、地域の皆様に必要とされ、愛される企業を目指し誠心誠意努めて参ります。今後とも皆様のご指導、ご鞭撻を賜りますよう、何卒宜しくお願い申し上げます。

加山興業株式会社
代表取締役 加山順一郎

Company history



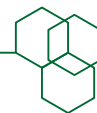
加山興業のあゆみ



環境とのかかわり

Environmental Data

環境データ



●焼却炉排ガス測定結果

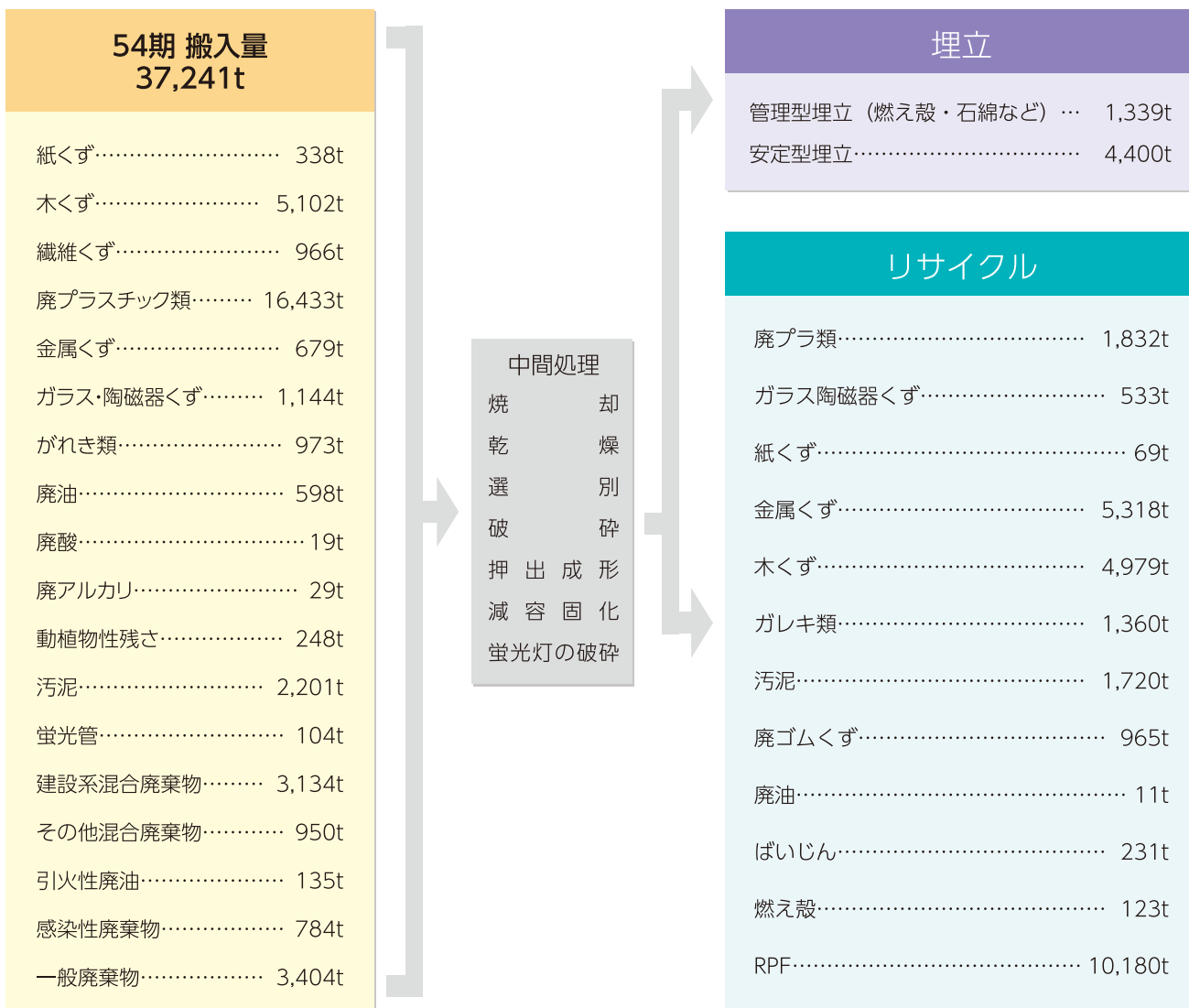
試料採取日	H26.9.19	H27.3.10	単 位	
結果が得られた日	H26.9.26	H27.3.13		
採取場所	焼却炉集合出口	焼却炉集合出口		
測定項目	ばいじん	—	<0.003	g/m ³ N
	硫黄酸化物	—	<0.008	m ³ /h
	窒素酸化物	—	120	ppm
	塩化水素	—	14	mg/m ³ N
	CO	—	0	ppm
	ダイオキシン	3.4	—	ng-TEQ/m ³ N

運転中連続測定結果 ・燃焼(全て980℃以上) ・排ガス(全て130℃以下) ・排ガスCO(全て100ppm以下)

●焼却炉灰の溶出試験結果 平成26年9月19日

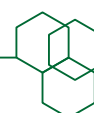
試料採取日	H26.12.25	H26.12.25	H27.6.30	H27.6.30	H27.6.30	H27.6.30	単 位	
結果が得られた日	H27.1.23	H27.1.23	H27.7.27	H27.7.27	H27.7.29	H27.7.29		
採取場所	GB4000	GB12000	GB4000	GB12000	GB4000	GB12000		
測定項目	水銀	ND(<0.0005)	ND(<0.0005)	—	—	—	—	mg/l
	アルキル水銀	<0.0005	<0.0005	—	—	—	—	mg/l
	カドミウム	<0.016	<0.017	—	—	—	—	mg/l
	鉛	<0.01	<0.01	—	—	—	—	mg/l
	六価クロム	0.04	0.04	—	—	—	—	mg/l
	ひ素	0.01	0.01	—	—	—	—	mg/l
	PCB	<0.0005	<0.0005	—	—	—	—	mg/l
	セレン	<0.01	<0.01	—	—	—	—	mg/l
	熱灼減量	—	—	2.9	3.2	—	—	%
	ダイオキシン	—	—	—	—	2.1	2.0	ng-TEQ/m ³ N

● 廃棄物量



IMS & External examination

IMS・外部審査



● マネジメントシステムの統合 (IMSマネジメント)

2005年3月にISO14001を、2010年3月にOHSAS18001を認証取得し、それぞれ活動して参りましたが、2013年1月18日に株日本環境認証機構の審査を受けた際にISO14001とOHSAS18001のマネジメントシステムを統合いたしました。



●環境目標と結果

目的	目標	50期 (2010.9~ 2011.8)	51期 (2011.9~ 2012.8)	52期 (2012.9~ 2013.8)	53期 (2013.9~ 2014.8)	54期 (2014.9~ 2015.8)	進捗評価
廃棄物の入荷量を 増加させる	廃棄物搬入量	30,702t	35,804t	37,820t	40,286t	37,241t	◎
現場力強化に努める	選別 リサイクル率	81.6%	82.0%	82.3%	82.6%	78.5%	△
	RPF生産量	721t	781t	849t	10,744t	10,092t	◎
	焼却炉投入量	—	—	4,373t	4,413t	4,320t	◎
	ゴムチップ生産量	—	—	300t	772.2t	965t	○
労働安全リスク低減に努める	教育訓練の実施 作業手順所の充実	—	—	8件	9件	14件	○

×:達成率80%未満 △:達成率80~100% ○:達成率100% ◎:達成率100%以上

●外部審査結果/次期目標

2005年3月にISO14001を、2010年3月にOHSAS18001を認証取得し、今回の審査は2年次サーベイランス審査として実施しました。(2015.2.24~2.25) 今回の審査も修正及び是正処置を要求する不適合はなく、引き続き認証の維持の判断をいただきました。審査機関は株式会社日本環境認証機構(JACO)に依頼しています。また今回の審査では下記の3点のパフォーマンス評価をいただきました。

実施月	審査の種類	不適合B	不適合A	パフォーマンス評価	改善の余地
2010.2	2年次 サーベイランス審査	なし	なし	5件	2件
2011.1	更新審査	なし	なし	3件	3件
2012.2	1年次 サーベイランス審査	なし	なし	5件	3件
2013.1	更新審査 (OHSASと統合のため繰上げ更新)	なし	なし	4件	3件
2014.2	1年次 サーベイランス審査	なし	なし	3件	2件
2015.2	2年次 サーベイランス審査	なし	なし	6件	5件

Waste incineration plant



焼却施設を利用したフロン類破壊処理の導入

2010年4月にフロン類破壊の許可を取得しました。フロンのみを専属で破壊するよりも既存施設の稼働中にフロンを破壊出来る事も地球全体としてのエネルギーの削減に寄与しています。

●フロン破壊によるCO₂削減

弊社既存施設焼却プラントでのフロン破壊も温暖化ガス削減となりCO₂量の削減に貢献しております。



Renewable energy



小型風力及び太陽光による発電と電力利用

2007年に設置し現在月間約10,000kwを発電し夜間電力へ利用しています。

●風力発電報告書

弊社PRFプラント屋上に小柄ながらも3基の風車が稼働しております。
発電された電力は夜間照明に使用しCO₂量の削減に貢献しております。



	発電量	CO ₂ 削減量
2013年度	2,893kW	1,391kg
2014年度	3,255kW	1,563kg
2015年度	3,105kW	1,490kg



●太陽光発電報告書

弊社リサイクルプラント、新倉庫の屋上に太陽光発電が稼働しております。

	発電量	CO ₂ 削減量
2013年度	27,369kW	1,228kg
2014年度	111,616kW	5,011kg
2015年度	97,681kW	4,384kg



(小数点切捨)

Carbon offset

カーボンオフセットへの取り組み

カーボンオフセットとは、日常生活や経済活動によって排出される二酸化炭素(CO2)を、何らかのカタチで相殺(オフセット)することです。当社では、2010年1月からカーボンフリーコンサルティング社と契約を締結し、植樹貢献事業と人道支援を絡めたWFP FOOD FOR CARBONFREE PILOT PROJECTに参画しています。WFPが進めているこのプロジェクトは‘温暖化ガス削減のための食料支援’を目的として現在インドネシア東部地域で活動しています。貧困による食糧不足の状態にあるこの地で、カシューナッツやジャトロファといった環境性・換金性の高い植物の植林事業を支援することで温暖化防止への貢献とともに、貧困地域が永続的に経済的に自立することを目指しています。



Medecins Sans Frontiers

国境なき医師団への寄付

弊社では2010年10月より「国境なき医師団」の活動に賛同しフィールドパートナーとして微力ながら応援させて頂いております。世界では紛争で家や家族を失い傷ついた人々があるべき医療を受けられない状況があります。世界平和を願い、環境を考え、行動する事業活動をしていきたいと思っております。

Volunteer patrol

不法投棄物撤去作業 / ボランティアパトロール

愛知県産業廃棄物協会による不法投棄廃棄物の撤去活動が行われました。この活動は毎年行われ、愛知県全域で不法投棄防止パトロールを実施した際に発見された廃棄物を中心に撤去、回収をおこなったものです。

The match which is ecology

エコな取り組み

限りある資源の利用を目指して、些細な事ですが封筒の再利用の取り組みを致しました。いつも封筒を取り扱う事務スタッフのアイデアから誕生。今後も少しずつ取組みを広げていきます。

Volunteer patrol

ペットキャップの回収拠点

豊川工場はペットキャップの回収拠点となっております。回収拠点だけではなく自社でも回収活動に取り組んでおり、集められたキャップはワクチンの購入費となり寄付させていただいております。



地域への取り組み

Show & Event

展示会・イベントへの参加

名古屋商工会議所主催の「メッセナゴヤ2014」をはじめ、地域での展示会・イベントにも積極的に参加しています。多くの方たちに弊社の取り組みを知っていただく場となっています。

School education

地元小学校における環境教育

毎年継続的に地域の学校へ環境教育の出前授業にお伺いさせていただいています。

	訪 問	課 題
2014年6月17日	豊川市立千両小学校	家庭からの資源・ゴミについて
2014年7月9日	豊川市立八南小学校	家庭からの資源・ゴミについて
2014年11月28日	豊川市立千両小学校	家庭からの資源・ゴミについて パッカー車について
2015年7月8日	豊川市立八南小学校	家庭からの資源・ゴミについて
2015年7月15日	豊川市立千両小学校	家庭からの資源・ゴミについて



Compliance

コンプライアンス

●地域へのコンプライアンス

悪臭防止 … 携帯式臭気測定器を使用し敷地境界、近隣民家周辺を毎日測定しております。

粉塵防止 … 防護、粉塵対策ネットやグリーンベルトにより対策を進めております。

●企業倫理ヘルプラインの設置

お客様や従業員がコンプライアンス違反などの倫理的問題のある行為を発見した場合の対応窓口を設置しております。

外部委託先であるブルーエコノミー研究所へご提出いただくと適切な処置をとるべく倫理委員会が対応を協議いたします。

今後、弊社への倫理に関するご意見などはこちらからお願いいたします。第三者機関への委託により、適正及び適切な対応が期待出来ます。

(委託先) ブルーエコノミー研究所 http://csrproject.org/kayama_form.html

Cleanup activity

地域清掃活動

平成23年から、毎日地域のごみ拾いを行い、環境汚染と景観悪化の防止に努めてまいりました。この活動を通じ、地域の方との交流を深め、地域に根ざした環境保全活動を行っております。

ごみ拾いアプリ「ピリカ」への協賛

当社は株式会社ピリカにより開発されたフリーアプリ「ピリカ」に協賛しています。

「ピリカ」とは世界53ヶ国、50,000ヶ所以上で利用されている世界最大規模のゴミ拾いアプリです。このアプリを通じて投稿したゴミ拾い時の写真はリアルタイムでネット上の地図やタイムラインに反映され情報を共有することができます。

また、他のユーザーの行動に対して感謝の気持ちを届けることもできます。当社では特定地域のゴミ拾い活動を可視化できる「ピリカウィジェット」をホームページ内に設置しており、これにより豊川市内のゴミ拾い活動がリアルタイムでご覧いただけるようになりました。



社会とのかかわり

Reconstruction assistance

東日本大震災災害復興支援

2015年5月エフエム豊橋主催の『東北の風 復興応援ツアー』に参加。東日本大震災の復興応援が目的で、豊橋が中心の企業や、ラジオリスナー等の支援金を届けたり、桜守りの会の方達と桜の木の回りの荒れた土地の整備などをしました。



Factory tour

工場見学の受け入れ

毎年継続的に地域の皆様、関係者の皆様を対象に施設・工場の見学会の受け入れを実施しています。弊社の安全への取り組みと環境への配慮にご理解をいただいています。



Dispatch of instructor

インストラクターの派遣

●公財) 日本産業廃棄物処理情報処理センター

25年 11月 22日 滋賀県

26年 1月 30日 大阪市

26年 1月 31日 名古屋市

26年 2月 4日 処理業者、運用事例発表会

26年 12月 4日 滋賀県大津市



地元中学生美術部との壁画プロジェクト

地元豊川市立東部中学校美術部1、2年生による防護壁への壁画プロジェクト。2年生と1年生がバディを組み大きなキャンパスに環境指標生物のアザラシとミツバチを描いてくれました。



浜松東三河フェニックスへのサポート

バスケットボール・bjリーグの地元チーム「浜松東三河フェニックス」のオフィシャルスポンサーとしてチームをサポートしています。2014年に続き、2015年も弊社の冠スポンサーのゲームを開催しました。



社員とのつながり

Commendation

表彰制度

あらゆる表彰制度によって、社員のモチベーションアップに努めています。



部門	項目	内容
全体	お褒めの言葉賞	お客様からお褒めの言葉をいただいた社員に対して贈られます。
	コストダイエツト賞	業務改善等を自主的に提案し、コスト削減に努めた職員に対して贈られます。
	縁の下の力持ち賞	入社10年以降5年ごとの節目に社員に対して贈られます。
現場	目標達成賞	四半期月の目標合計(3ヶ月分)が達成した部門へ贈られます。
解体	無事故無災害賞	解体業務全般での無事故、無傷、無災害に対して贈られます。
営業	無事故無傷賞	営業車両を無事故、無傷で乗り続けられたら贈られます。
運輸	安全運転ランキング賞	デジタコ安全運転ランキングの満点のドライバーへ贈られます。
事務	ワンコール賞	1ヶ月の間で会社にかかってきた電話を全てワンコール内で取ることが出来れば部署へ贈られます。

Employee training

社員研修の実施

廃棄物の処理及び清掃に関する法律(廃棄物処理法)は、たびたび改正され、複雑なものとなってきています。その他、リサイクルや地球温暖化対策などの法律が次々と施行されています。当社では、廃棄物のプロとして、営業部や収集ドライバーがお客様へ情報を提供できるよう、社内勉強会を実施しています。講師になるのは各部署の先輩社員ですが、教えることによって講師自身の成長にもつながっています。その他外部講習会などにも積極的に参加しスキルアップを図っております。



安全衛生への取り組み

Safety training program

安全講習の実施

初任教育において、事故防止全般に対しての心構えやプロドライバーとしての「思いやり運転」を懇切に説明して意識付けを図るとともに、具体的事例集等により廃棄物運搬の固有の事故から一般的多発事故までその原因、防止策に関して徹底教育します。



An alcoholic checker's

アルコールチェッカーの導入

高性能アルコール検知器により、出社時は運転に携わる社員全員がチェックを行うことにより万全の体制で飲酒運転撲滅に取り組んでいます。

Safety training program

自身の応急救護と人命救助

弊社の運搬及び営業車両へは応急救護セットを積載しております。自身の事故もですが他者の事故などに対しても人命救助を最優先に考えて行動出来るように心掛けております。

弊社は廃棄物回収業務という職務から回収現場では蜂による被害もあります。ポイズンリムーバーなどによる初期処置にも対応したいと考えております。

AED

AED講習の実施

社内での万一の場合はもちろん、他者の事故と遭遇した際にも社員一人一人が対処出来るよう、AED講習会を実施しました。



Mental healthcare

メンタルヘルスケア

従業員の心の不調の未然防止と活力ある職場作りを目指して、メンタルヘルスケアの取り組みを始めました。認証番号〔215136〕





場内9台のカメラで各現場の安全と適正処理を確認頂けます。
夜間も温度センサーとセキュリティー会社の監視体制で委託を受けた廃棄物をしっかりと管理させていただいております。



安全衛生活動の一環として「労働衛生」「事故防止」をテーマに社員全員が持ち回りで社内パトロールを実施。意識の共有化と共に向上を図っています。



火災発生時に迅速かつ適切に現場の安全診断を行い、最小限に抑えるために消火訓練を実施しました。



人と自然をつなぐ「ミツバチプロジェクト」やっています。

人間とミツバチの関係は、甘くて美味しい「蜂蜜」だけではありません。それよりもポリネーションと言われる「果物や野菜等の受粉」による恩恵の方が大きいと言われ、もしハチが居なくなったら人間は生きていけないとも言われるほどです。そんなミツバチが、今、世界中で減少している現状を知りスタートしたのが「加山興業ミツバチプロジェクト」です。



1.地域と一緒に取り組むミツバチプロジェクト。

環境指標生物とも言われるミツバチを飼育する事による環境保全活動とともに、社員や地域の方達との交流を深める場として採蜜イベントを開催。
小さな小さなミツバチから、大きな大きな自然の営みを教えてもらっています。



2.地産地消による地域活性化に貢献。

採取したハチミツは地域ブランドとして様々な地域企業とのコラボレーションを実施し、地産地消による地域活性化にも寄与しています。さらに、養蜂施設に自家農場「加山ファーム」を併設し環境緑化と共に生態系保全への取り組みにもチャレンジしています。

2014年7月に採取したハチミツの成分分析を実施。重金属類やダイオキシン等の汚染物質は検出されず、ミツバチの生育環境である当社プラント周辺が大変クリーンであることが実証されました。

企業理念

Idea

基本理念

加山興業株式会社は、次世代のための環境保全を最大の責任と認識し、企業活動のあらゆる面で廃棄物の再資源化ならびに環境にやさしい処理技術の研究開発に努め、地域社会に貢献するとともに、快適な職場環境の形成の為、労働安全衛生に配慮した活動を従業員が協力し健康と安全の確保に努めます。

EHS

環境・労働安全衛生方針

1. 私たちの廃棄物処理及びリサイクル業務において、ISO14001の規格に基づく環境マネジメントシステム及びOHSAS18001の規格に基づく労働安全衛生マネジメントシステムを従業員全員が構築運用し、継続的に改善するとともに労働安全衛生におけるパフォーマンスシステムを継続的に改善します。
2. 事業活動・製品及びサービスに伴う環境汚染・労働災害と健康障害の予防に努め、当社の環境側面と労働安全衛生の危険源に関して適用すべき法律・条例及び、当社が同意するその他の要求事項を遵守します。
3. 事業活動・製品及びサービスに伴う環境影響・労働安全衛生リスクの中から、次の事項を重点課題として環境目的・目標及び労働安全衛生目標を定め、定期的に見直します。
 - ①廃棄物の入荷量を増加させる。
 - ②現場力強化に努める。
 - ③労働安全リスク低減に努める。
 - ④従業員の健康増進に努める。
4. 環境ボランティア活動に積極的に参加します。
5. 危険予知活動の推進により、従業員の安全意識のレベルアップを図るとともに、資格者の充実を図ります。
6. この方針は文書化して公表し、一般の方が入手可能とします。また、全従業員及び当社のために働くすべての人に周知し、環境への意識・労働安全衛生活動の向上を図ります。

地域に寄り添う加山興業

産廃業は不可欠であるにもかかわらず、評価が得られにくい。要らないものを扱う企業にあこがれは抱きにくい。穢れや反社会的勢力が関与しているイメージもある。他業種以上に充実したCSRが必要である。

まず、業務を適切にこなすことは必須である。クライアントのサプライチェーンマネジメントにも対応できる。この点では、加山興業はHPで処理能力、業務の流れ、許認可内容をわかりやすく解説していることに加え、取組みに関する詳細なデータや環境関連の知識を掲載しており、水準の高さが感じられる。また、OHSAS18001認証の取得や事故防止の意識啓発は目を引く。事故の多い企業では、作業のみならず経営姿勢への信頼感も薄らぐ。今後は、優良産廃業を望みたい。

また、地域の迷惑施設とされることも少なくない産廃業にとって、地域とのコミュニケーションは不可欠である。社屋に設置した風力発電や太陽光発電は遠目にもわかりやすい。静脈産業である産廃業にとって「環境」は押さえるべきポイントである。

他方、工場見学や出前授業は、取組みに触れてもらえる。また、加山興業では養蜂事業や菜園も手掛けているが、地域参加の収穫祭はよいコミュニケーションとなろう。今後も地域に寄り添う企業であってほしい。



横浜市立大学
CSRセンター長

影山 摩子弥 氏



加山興業株式会社

■豊川プラント／豊川営業所

豊川市南千両二丁目1番地

■豊橋営業所

豊橋市南牛川一丁目15番地の10

■岐阜営業所

岐阜市柳ヶ瀬通七丁目9番地1号室

■大府営業所

大府市北崎町遠山244番地

<http://www.kayama-k.co.jp>

